



DAIHATSU



2017年3月16日
(1/2)

中長期経営シナリオ「D - Challenge 2025」を策定

ダイハツ工業株式会社（以下、ダイハツ）は、2017年から2025年までの中長期経営シナリオ「D-Challenge 2025」を策定した。

110周年を迎え、新たなステージで今後もダイハツが存在感を発揮し、持続的成長と発展を目指す為、3月1日に刷新したグループスローガン「Light you up」の考え方の下、「モノづくり」と「コトづくり」を主軸に事業を推進し、ダイハツブランドの確立、経営基盤の強化に取り組む。

「D-Challenge 2025」主要項目

◆モノづくり

▼DNGA実現

- ・軽自動車～Aセグメント～新興国Bセグメントまでのラインナップ展開
- ・新興国小型車カンパニーで企画を行う車種へもDNGAを採用
- ・先進技術（電動化、自動運転、コネクティッド）については、トヨタ自動車との連携を推進、ダイハツ独自システムとして手の内化
- ・DNGA投入の第一弾は、軽自動車を予定。その後、Aセグメントへの展開を皮切りに、新興国Bセグメントまでのスピーディな展開を予定

▼新興国戦略

- ・ダイハツが長年培ってきたインドネシア、マレーシアを中心に、ASEANを最優先で推進

▼成長目標

- ・ダイハツ開発車グローバル台数を、2025年目線で250万台に設定

◆コトづくり

▼お客様や地域との接点拡大

- ・従来から販売会社、メーカーそれぞれで取り組んできた草の根活動の継続
- ・新たな取組みとして、ダイハツグループ一体で、ダイハツの強みを活かし、社会に貢献できるテーマで、社会とのつながりを強化。高齢者、女性、地方の人々を中心に、ダイハツと関わる全ての方々が、いきいきとモビリティライフを過ごせる社会に向け活動開始

<今後のダイハツの方向性についてのイメージ>

Light you up
らしく、ともに、軽やかに



以 上